

令和4(2022)年度 大宝東小学校教育方針

<構想図>

学校教育目標

心あたたか活気みなぎり、仲間と共に伸びゆく子

本年度の重点目標

1. 主体的・実践的に学ぶ子どもの育成に向けて、授業改善・授業力向上に取り組めます
2. 一人ひとりを大切にする人権教育、特別支援教育を推進します

めざす子ども像

だれにでも優しい子	いきいき学ぶ子	ひとつつながる子	がんばりぬく子
思いやり・感謝する心	主体的・対話的で深く学ぶ力	協調性 コミュニケーション力	忍耐力・やり抜く力

取組の柱

※各取組に部会を設ける

① ころづくりの取組	② まなびづくりの取組	③ なかまづくりの取組	④ くらしづくりの取組
「自他を大切に、ちがいを認め、だれとでもつながっていきける姿」の育成	意欲的に学ぶための土台・環境の整備	子どもが主体となり、気軽につながり合いながら達成感を味わえる場の設定	「いつでも、どこでも、だれとでもやりぬく姿」の育成

具体的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・「なかよしの日」での全校一斉の取組 ・各学年での人権教育・情報モラルの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回のノート掲示 ・「家庭学習の手引き」の発行、「学び通信」の年3回発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期ごとの代表委員会の開催、子どもの思いの実現化 ・委員長会議、代表委員会の連携 ・ペア交流の充実、異学年交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活目標による強化期間 「進んであいさつ」 「てきぱき掃除」 「きちんと廊下歩行」 「安全に登下校」
---	---	--	---

めざす教職員像

- ・一人ひとりが自己有用感を得られ、温かく、いじめや差別を許さない学級づくりをめざす
- ・授業の中でつきたい力を明確にし、子どもの意欲を引き出すよう努力する
- ・教育実践上の課題を明確にし、自ら学び続ける
- ・子どもの思いや悩みを温かく受けとめ、根気強く関わる
- ・保護者、地域の願いを受け、全力で大宝東小のよさや伝統をつなぐ

経営方針

- ・子どもや保護者の声を丁寧に聴き、重要課題を見極め、方策を立てて組織で対応する
- ・「地域の中にある学校」を教職員全員が意識し、協力を感謝して協働する
- ・互いを尊重し合い、一人ひとりがいきいきと教育実践や業務に励める職場づくりに努める